

<様式1> 管理運営状況評価書

【対象年度:平成26年度】

(⑤その他の施設)

I 施設概要・利用情報

(単位:人、%、円、日)

施設名		22世紀の丘公園		担当課名	地域支援課
区分		内容・説明			
1 施設及び指定管理者の状況	(1)設置条例名	掛川市都市公園条例			
	(2)施設設置目的	「ゆっくり、じっくり、森づくり、みんなが集まる手作りの公園」を基本理念とし、将来に永く残せる、掛川らしい里山・里地の四季の景観づくりを目指している。			
	(3)施設が有する設備、機能の概要	公園面積20.8ha(開園面積8.7ha)研修棟1棟 芝生広場 多目的広場 大型遊具 小型遊具 炭焼き施設 調整池 修景池 コミュニティ施設(たまりーな) 大研修室(264.35㎡) 多目的室(108.38㎡) 研修室1・2(75㎡) 研修室3(56.25㎡) 和室研修室(77.07㎡) 工作室(73.87㎡) ボランティア室(37.12㎡) 図書ラウンジ 休憩コーナー プール(20m×10m) 温浴施設(男女)			
	(4)施設建設年度	平成19年度			
	(5)耐震性能の有無	あり			
	(6)将来予想される改修経費 (想定年度と費用見込み)	外構付帯設備の塗装修繕(H27年度、260万円)		建物用給水加圧ポンプ修理(H29年度、24万円)	
		ビル用マルチエアコン圧縮機取替工事(H28年度、30万円)		公園用給水加圧ポンプ整備(H29年度、30万円)	
		監視カメラ及びハードディスク修理(H28年度、37万円)		給水加圧ポンプインバーター取替工事(H29年度、38万円)	
		オゾン発生装置部品交換(H28年度、68万円)		券売機交換工事(H30年度、944万円))	
	(7)指定管理者名	ビル保善グループ 代表 静岡ビル保善株式会社			
	(8)指定期間	平成25年 4月 1日 から 平成30年 3月31日 まで			
	(9)施設の管理運営形態	①指定管理料のみによる運営			
	(10)自主事業の有無	☒ 実施あり ☐ 実施なし ※実施ありの場合は、収支状況をⅢ-(3)欄に記入のこと。			
(11)その他事業の有無	☐ 実施あり ☒ 実施なし ※実施ありの場合は、収支状況をⅢ-(3)欄に記入のこと。				
(12)事業報告書提出の有無	☒ 提出あり(地自法第244条の2第7項による提出義務) ☐ 提出なし				
(13)利用者満足度調査等実施の有無	☒ 実施あり ☐ 実施なし ※実施ありの場合、(直近の実施年度 平成 年度)				

区分			H24実績	H25実績	H26実績	H27当初	備考
2 利用状況	(1)施設利用者数	(目標値)	-	-	150,000	150,000	※協定書に記載した要求水準値を記入してください。
		(実績値)	119,967	103,667	104,780		
	内訳 (施設・設備ごと)	研修室	74,726	68,462	69,998		
		プール・浴室	24,173	24,043	24,265		
		グラウンドゴルフ	8,731	4,917	4,280		
		その他(遠足等)	12,337	6,245	6,237		
	(2)稼働率(利用率)						↓備考欄に算定式を記入してください↓
	(施設・設備ごと)	研修室合計	A 平日昼間		42.6%		A 12ヶ月平日昼間の稼働件数合計/(14*12ヶ月稼働日数) B 12ヶ月平日夜間の稼働件数合計/(7*12ヶ月稼働日数) C 12ヶ月休日昼間の稼働件数合計/(14*12ヶ月稼働日数) D 12ヶ月休日夜間の稼働件数合計/(7*12ヶ月稼働日数)
			B 平日夜間		16.5%		研修室が7部屋あり日中はAM・PMとあるので(7*2=14) 夜間は時間帯が1パターンなので7
			C 土日祝昼間		16.4%		
			D 土日祝夜間		2.4%		
		大研修室	A 平日昼間		42.7%		A 12ヶ月平日昼間の稼働件数合計/(2*12ヶ月稼働日数) B 12ヶ月平日夜間の稼働件数合計/12ヶ月稼働日数 C 12ヶ月休日昼間の稼働件数合計/(2*12ヶ月稼働日数) D 12ヶ月休日夜間の稼働件数合計/12ヶ月稼働日数 平日研修室はAM・PMとあるので稼働日数に*2をする
			B 平日夜間		14.3%		
			C 土日祝昼間		17.8%		
			D 土日祝夜間		2.0%		
		研修室1	A 平日昼間		40.2%		
			B 平日夜間		9.3%		
			C 土日祝昼間		19.1%		
			D 土日祝夜間		2.0%		

2 利用状況	(施設・設備ごと)	研修室2	A平日昼間			47.0%	
			B平日夜間			7.0%	
			C土日祝昼間			18.3%	
			D土日祝夜間			3.3%	
		研修室3	A平日昼間			48.3%	
			B平日夜間			17.3%	
			C土日祝昼間			21.6%	
			D土日祝夜間			3.0%	
		多目的室	A平日昼間			44.5%	
			B平日夜間			52.2%	
			C土日祝昼間			22.6%	
			D土日祝夜間			4.7%	
		和室研修室	A平日昼間			47.8%	
			B平日夜間			13.3%	
			C土日祝昼間			8.0%	
			D土日祝夜間			0.3%	
		工作室	A平日昼間			27.4%	
			B平日夜間			2.3%	
			C土日祝昼間			7.8%	
			D土日祝夜間			1.7%	

区分		H24実績	H25実績	H26実績	H27当初	備考
3 管理・運営 状況	(1)指定管理者名					※1-(7) 現在の指定管理者と異なる年度のみ記入
	(2)利用者一人当たりの運営経費	330	355	407		
	(3)運営日数	302	302	301		
	(4)運営人員	①正規職員	3.0	3.0	3.0	※指定管理者の組織構成員全体の人数ではなく、当該指定管理施設で働いている実人数を記入してください。
		②臨時職員	15.0	15.0	15.0	

Ⅱ 施設管理に係るコスト情報

(単位:円、%)

区分		H24決算額	H25決算額	H26決算額	H27当初予算額	備考
(1)運営コスト(A)	①人件費	35,014,411	32,411,694	35,959,910	34,278,000	
	②印刷費	0	63,000	51,840	260,000	
	③通信費	361,299	449,961	470,593	518,000	
	④事務用品、旅費、図書費など	352,974	369,357	238,548	419,000	
	⑤借上料	284,667	336,630	348,120	540,000	
	⑥保険料、消費税(租税公課)等	2,210,860	2,244,970	3,333,870	3,242,000	
	⑦その他(支払手数料、広告宣伝費、一般管理費、雑費)	1,359,310	911,522	2,248,326	1,241,000	
	計	39,583,521	36,787,134	42,651,207	40,498,000	
	対前年度増減率		△ 7.1	15.9	△ 5.0	

区分		H24決算額	H25決算額	H26決算額	H27当初予算額	備考
(2)施設コスト(B)	①管理委託費(外注費)	7,971,600	7,833,840	7,624,368	7,845,000	
	植栽管理	7,801,500	7,665,000	7,452,000	7,665,000	
	機械警備	170,100	168,840	172,368	180,000	
	②修繕費	972,150	875,235	564,517	1,029,000	
	③光熱水費	14,408,124	14,565,986	16,636,092	16,808,000	
	④燃料費	73,911	100,977	86,788	87,000	
	⑤清掃費	0	0	0	0	
	⑥保守点検費	4,687,475	4,558,995	4,709,680	6,738,000	
	⑦その他(施設消耗品)	941,235	851,936	1,118,605	1,111,000	
	計	29,054,495	28,786,969	30,740,050	33,618,000	
	対前年度増減率		△ 0.9	6.8	9.4	
(3)トータルコスト(施設管理費 合計) (A) + (B)		68,638,016	65,574,103	73,391,257	74,116,000	
(4)合計のうち運営コストの割合		57.7	56.1	58.1	54.6	
(5)施設の収入 ※1)下記3に入力する		11,156,900	10,985,000	11,441,950		
(6)運営コストのうち利用料収入の割合		28.2	29.9	26.8		

Ⅲ 収支差額の状況 注【指定管理料施設は(1)欄に、利用料金制度又は両制度併用施設は(2)欄に記入。また、自主事業を実施している施設は(3)欄に記入】

(1)指定管理料のみで運営している施設

(単位:円)

区分	H24決算額	H25決算額	H26決算額	備考
a) 施設使用料収入	11,156,900	10,985,000	11,441,950	※施設使用料は、掛川市へ収入される
b) 指定管理料	70,428,000	70,295,000	71,763,000	
収支差額 a)－b)	△ 59,271,100	△ 59,310,000	△ 60,321,050	

(2)利用料金制度施設又は指定管理料・利用料金併用制度施設

(単位:円)

区分	H24決算額	H25決算額	H26決算額	備考
a) 施設利用料金収入				※施設利用料金は、指定管理者へ収入される
b) 収支差額(a－トータルコスト)				
c) bに対する市の支出額(指定管理料)				

(3)自主事業及び指定事業・その他事業の状況

(単位:円)

区分	H24決算額	H25決算額	H26決算額	備考
a) 自主事業の収入	5,084,885	6,038,511	6,034,032	スポーツ、農業体験、英会話、絵画造形教室等
b) 自主事業の支出	4,209,816	4,787,329	5,261,897	
収支差額 a)－b)	875,069	1,251,182	772,135	
c) その他事業の収入				
d) その他事業の支出				
収支差額 c)－d)	0	0	0	

IV 担当課による評価

(1) 施設設置目的の達成度

点数	評価基準	評価	改善を要する点(何を、いつまでに、どのように)
3	設置目的を達成できている	3	
2	設置目的をほぼ達成できている。		
1	設置目的を一部達成できていない。		
0	設置目的を達成できていない。		

(2) 協定書に記載した業務要求水準の達成度 <達成 3点、未達成 0点>

評価項目	要求水準	実績	評価	改善を要する点(何を、いつまでに、どのように)
A 施設全体の満足度			3	
B サービス内容の満足度			3	
C 従業員対応の満足度			3	
D 施設安全対策の満足度			2	
E 美観・清潔感の満足度			2	
F 施設の利用者数			3	

※協定書の業務要求水準及び実績を記載し、評価については要求水準に達していれば3、達していなければ0としてください。

(3) 収支の改善状況

点数	評価基準	評価	改善を要する点(何を、いつまでに、どのように)
3	黒字である。	1	たまりーなの利用料の多くが高齢者のため無料となっているため、集客しても収支バランスは改善しない。高齢者は半額減免にするなど新たな金額設定を導入すべきと考える。 また、社協による事業は予約の入らなかった部屋を使用するなど、利用料の発生する団体を優先する方針に事業転換したい。
2	収支均衡している。／前年度より収支差額が縮小(改善)している。		
1	赤字である。／前年度と同等の収支差額である。		
0	大幅な赤字である。／前年度より収支差額(赤字)が増えている。		

(4) 安全対策・危機管理体制など

点数	評価基準	評価	改善を要する点(何を、いつまでに、どのように)
3	利用者の安全対策や危機管理体制は万全である。	2	遊具を導入している公園に絶対安全という施設は存在しないが、施設点検はもちろん注意喚起等も行っており、万一事故が発生した場合でも対応する道筋が整理させている。
2	万全とは言えないが、事故等が発生する確率は低い。		
1	安全対策・危機管理体制は整っているが、昨年度事故等が発生している。		
0	利用者の安全対策や危機管理体制に不備があり、改善が必要である。		

(5) 本施設(事業)の継続性と行政の関与について

点数	評価基準	評価	改善を要する点(何を、いつまでに、どのように)
3	民間が実施できる事業であり、行政が実施しなくてよい。 (施設の貸付、売却、譲渡、独立採算制などを検討)	2	雨天時の公園利用量がまったくなくなるので、社協で利用している施設を雨天時にママサークル等が利用できるスペースにし、天候に左右されず使用できる施設にしたい。 天候、平日休日に関わりなく平均的に集客することで、コンビニチェーンやコーヒーショップ等を誘致し、施設を一括管理してもらうことで、市が委託料、指定管理料を支払わない施設運営を提案したい。
2	民間が実施できるが、行政の関与が必要である。 (直営化、一定額指定管理料制度など)		
1	現在の指定管理で良いが、大幅な経営改善が必要である。 (独立採算制、一定額指定管理料制度への移行など)		
0	民間では実施できない、担い手がいいため、行政がやるべきである。 (直営化、収支差額補てん型指定管理者制度など)		

(6) 総合評価

点数	評価基準	評価	改善を要する点(何を、いつまでに、どのように)
3	本施設の指定管理者として、特に優れている。最適である。	2	
2	本施設の指定管理者として、問題はなく適当である。		
1	本施設の指定管理者として、やや劣っている。改善を要する。		
0	本施設の指定管理者として、著しく劣る。適当でない。		

合計

26

／33

V その他自由意見

--